

## アンゴラ共和国月報

2020年11月号  
在アンゴラ日本国大使館

### 主な出来事

#### 【内政】

- ルアンダ州封鎖の期限が12月22日まで延長された(当館注:12月に入り1月10日まで延長)。
- 11月24日、ルトウクタ保健大臣は、COVID-19 ワクチンに関し、世銀からの資金面での支援、及び、COVAX イニシアティブにより1,200万本のワクチン提供が期待されると述べた
- 10月31日、2021年予算案が国会に提出された(当館注:12月14日に採択された)。

#### 【外交】

- 11月30日、アンゴラがOPEC議長国に就任した
- 11月18日、アンゴラが大湖地域国際会議(CIRGL)議長国に就任した
- 11月16日、チセケディ/コンゴ(民)大統領がアンゴラを訪問し、ロウレンソ大統領に対し、コンゴ(民)での政治的緊張の高まりへの安全保障対策支援を要請した

#### 【経済】

- ソナンゴルは、カビンダ製油所の建設のためGEMCORP社と共同出資する旨発表した。
- ダヴェス財務大臣は、2021年年末から2022年初旬を目処にソナンゴル及びエンディアマの一部株式を公開(IPO)する見込みである旨述べた
- 11月23日、アブレウ運輸大臣は、2021年1月に独企業シーメンス・モビリティ社による路面鉄道交通の整備事業が開始される旨発表した。

### 内政

#### 1. ルアンダ州・国境封鎖の維持

11月20日、ルアンダ州の封鎖が12月22日まで延長された。また、アンゴラ人および外国居住者の再入国やアンゴラで職務にあたる外国人の入国等を例外として、国境封鎖が維持された(12月に入り1月10日まで延長)([11月20日付大統領令第298/20号](#))。

#### 2. その他 COVID-19 関連

(1) 11月30日時点における国内の累計感染者数は15,139名(内、累計死亡者数348名、累計治癒者数7,851名)([AP 11/30](#))。

(2) 11月24日、ルトウクタ保健大臣は、2021年予算案に関する国会審議の際、COVID-19 ワクチン入手のための予算を確保する旨発表した。その他、世銀からの資金面での支援、及び、COVAX イニシアティブにより1,200万本のワクチン提供が期待されると述べた([JA 11/25](#))。

(3) 11月26日、ダヴェス財務大臣は、2021年予算からCOVID-19 感染対策費に約134億クワンザ、COVID-19 ワクチン購入に約1,420億クワンザを割り当てる旨述べた([AP 11/26](#))。

### 3. 2021年予算案提出、政治関係者等の特権排除

10月31日、2021年予算案が国会に提出された（当館注：12月14日に採択された）。政治関係者等の特権排除や残業代の支給停止など、一部予算引締め対策がとられる[\(JA 11/2\)](#)。

### 4. 大統領による若者との会合開催

11月26日、抗議活動の活発化を受け、ロウレンソ大統領は若者を代表する活動家らと会合を実施し、若者が直面する問題等に関する意見交換を行った。また、抗議活動は暴力に帰結する必要はないと説いた[\(DW 11/26\)](#)。

### 5. インターンシップの促進

政府は、技術分野の職業訓練コース修了者や学位取得者向けにインターンシップの支援事業を実施する予定。基本的には18～25歳を対象とするが、失業等の理由がある場合は25～35歳まで対象が拡大される[\(NJ 11/24\)](#)。

### 6. 雇用創出に向けた取組

11月6日、ディアス行政・労働・社会保障大臣は、雇用促進のための行動計画（PAPE）により、2021年中に約8.3万人分の雇用創出が見込まれると述べた[\(AP 11/6\)](#)。

### 7. カビンダ独立戦線（FLEC）関連

11月8日、カビンダ独立戦線（FLEC）は、アンゴラ国軍による襲撃により、非武装民間人7名（女性2名、男性5名）が死亡した旨発表した。死亡者には妊娠8ヶ月の女性が含まれていた[\(DW 11/9\)](#)。

### 8. サバクトビバッタ対策

11月11日までに、クアンド・クバンゴ州政府は、サバクトビバッタ対策として噴霧器、殺虫剤、ブーツ等を受け取った。また、州内5市において、空中からの殺虫剤散布に向けた調査が実施されている[\(AP 11/11\)](#)。

### 9. ルアンダ・メディカル・センター等の差押え

検察は、国家社会保障機構（INSS）からの公的資金投入の際に不正があった不動産4件の差押えを発表した。ルアンダ・メディカル・センター、モナリザ・ホテル等が含まれている[\(NJ 11/20\)](#)。

### 10. 地方自治・選挙関連

(1) 11月19日、地方自治法の体制及び活動に関する法案が国会で可決された。マーシー・ロペス総務大臣は地方選挙に向け「一歩前進」と位置づけつつも、「選挙実施の正確な日時を予測することは困難」と述べた[\(JA 11/20\)](#)。

(2) 11月26日、ロウレンソ大統領は、若者活動家らとの会合の際、「2021年に地方選挙が実施されるのかについては未定」と述べた[\(AN 11/26\)](#)。

### 11. 遠隔／半対面授業に関する規則の閣議承認

11月25日、閣議で完全遠隔授業及び対面と遠隔授業を併用する半対面授業の実施規則が承認された。初等・中等教育機関が対象となる[\(JA 11/26\)](#)。

### 12. 各種税制改正の適用

2021年、農業及び家庭内労働従事者の所得税に関する税制改正（非課税枠が7万クワンザから10万クワンザまで拡大）が適用される。また、法人税（工業税）が30%から25%まで引き下げ、農業・漁業・畜産及びその他関連部門については15%から10%まで引き下げとなる[\(JA 11/23\)](#)。

### 13. 国立公文書館の移設

11月28日、ルアンダ市カママ地区に移設された国立公文書館の開館記念式典が開催された。5階建てで、書庫69室、展示室3部屋、オフィス39部屋、研究室2部屋等が完備された[\(AP 11/28\)](#)。

### 14. アンゴラハンドボール連盟新会長の就任

10月31日、ペドロ・ゴディーニョ／アンゴラハンドボール連盟（FAAND）会長に代わり、ジョゼ・ド・アマラル・ジュニオル氏（通称マニーニョ、元ハンドボール選手）が新会長に就任した[\(AP 11/2\)](#)。

## 外交

### 1. OPEC 議長国に就任

11月30日、ビデオ形式で第180回OPEC総会が実施され、アンゴラがOPEC議長国に就任した[\(AP 11/30\)](#)。

### 2. 大湖地域国際会議(CIRGL)議長国に就任

11月18日、ビデオ形式で大湖地域国際会議(CIRGL)第8回サブ・リージョナル首脳会談が実施され、アンゴラがCIRGL議長国に就任した[\(AP 11/20\)](#)。

### 3. 三大感染症対策支援

グローバル・ファンドは、アンゴラにおける三大感染症(マラリア、エイズ、結核)対策のため、2021年7月1日から2024年6月30日までの間、合計8,200万ドルの資金提供を行う見込み[\(AP 11/28\)](#)。

### 4. 外交アカデミーの開設

11月12日、中国政府からの寄贈であるヴェナンシオ・デ・モウラ外交アカデミーの開所式が行われた。2017年に設立された国際関係高等研究所の廃校を受け開設されたものであり、同研究所の外交及び国際関係専門の教育カリキュラムを継承する。年間で1,800人受け入れ可能な29教室を配備し、様々なレベルの専門講義が実施される[\(JA 11/13\)](#)。

### 5. チセケディ/コンゴ(民)大統領の訪問

11月16日、フェリックス・チセケディ/コンゴ(民)大統領がアンゴラを訪問し、ロウレンソ大統領に対し、コンゴ(民)での政治的緊張の高まりへの安全保障対策支援を要請した[\(JA 11/17\)](#)。

### 6. コンゴ(民)との共同油田に関する委員会設立

11月26日、アゼベド鉱物資源・石油・ガス大臣は、コンゴ(民)との共同開発鉱区で産出される石油・ガスの商品化に向け、技術合同委員会を設置する旨発表した[\(A024 11/26\)](#)。

### 7. フィンランドとの通信分野等での協力強化

11月20日、アンゴラ政府とフィンランド政府は、

通信・情報技術・気象学に関するMOUを締結した。通信ネットワーク、気象・地震観測技術、サイバーセキュリティ等の分野での協力強化が見込まれる[\(AP 11/20\)](#)。

8. 国連調整官によるアンゴラの人権への取組評価  
ザヒラ・ヴィラニ国連調整官は、普遍的・定期的審査(UPR)におけるアンゴラの審査結果の発表に際し、「アンゴラのこれまでの人権に関する大きな進歩を評価している」と述べた。特に、2019年から2020年までに6本以上の主要な人権条約が批准されたことを指摘した[\(国連HP\)](#)。

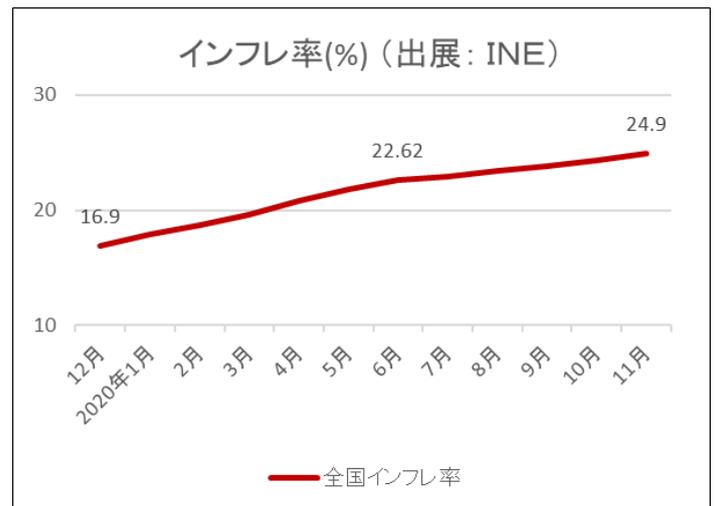
## 経済

### 1. 主要経済指標

#### (1) 物価

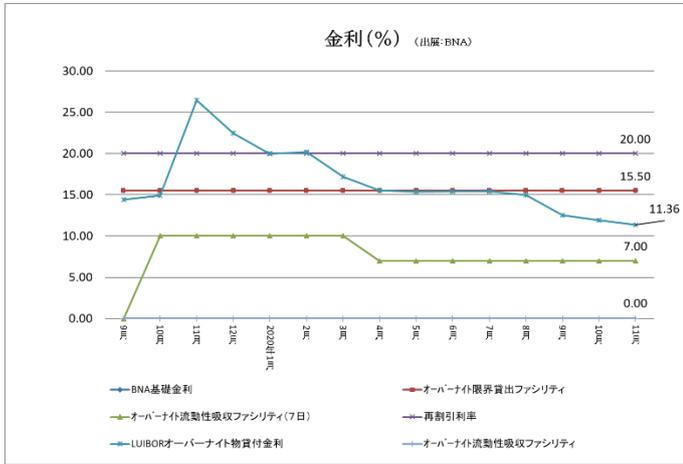
国家統計院(INE)が発表したアンゴラ全国版の11月期年間インフレ率は、24.9%。月間物価上昇率は1.99%。

最も物価上昇に影響を与えたのは、食料品・非アルコール飲料(1.13%)、衣類(0.15%)、家具、家財、メンテナンス(0.12%)、モノ・サービス(0.13%)。



## (2) 金利

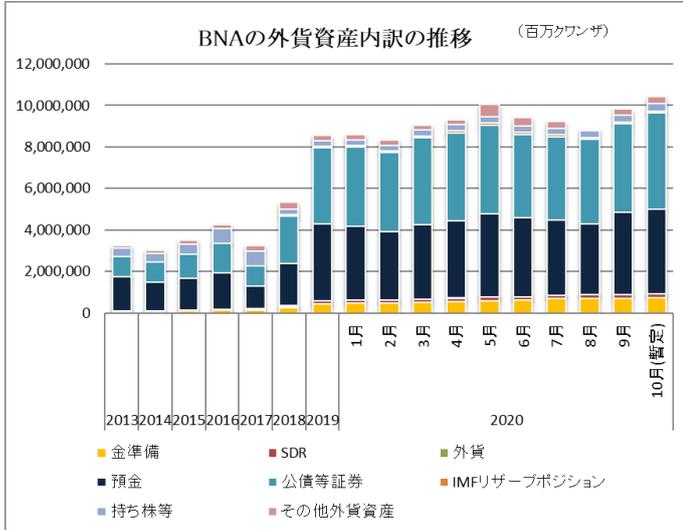
11月27日に金融政策委員会（CPM）が開催され、政策金利や法定準備預金額等を現状維持することを決定した。



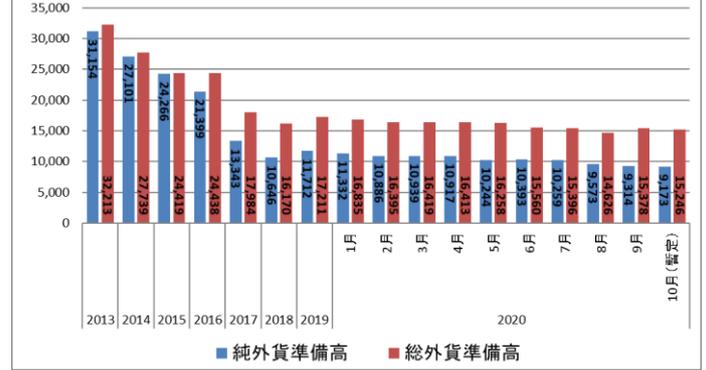
## (3) 為替市場

11月30日、為替相場は 1USD=646.98839 AKZ で推移。

## (4) BNA 発表の外貨準備高統計

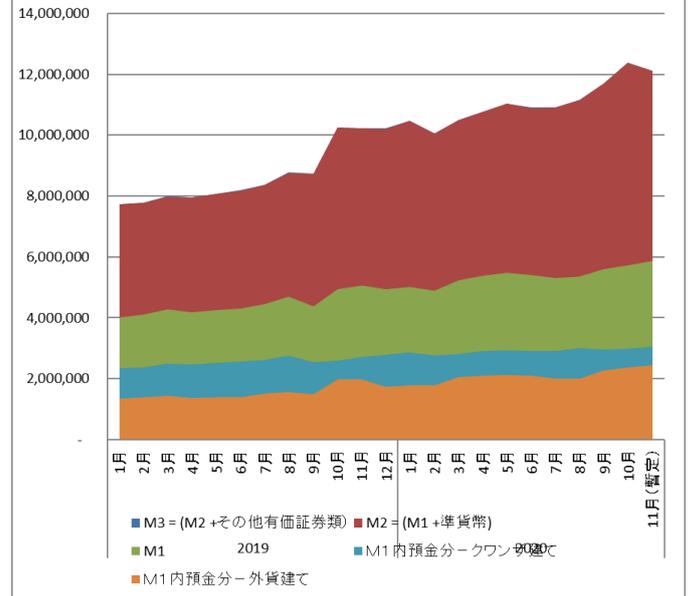


外貨準備高の推移(百万米ドル)  
出展: BNA



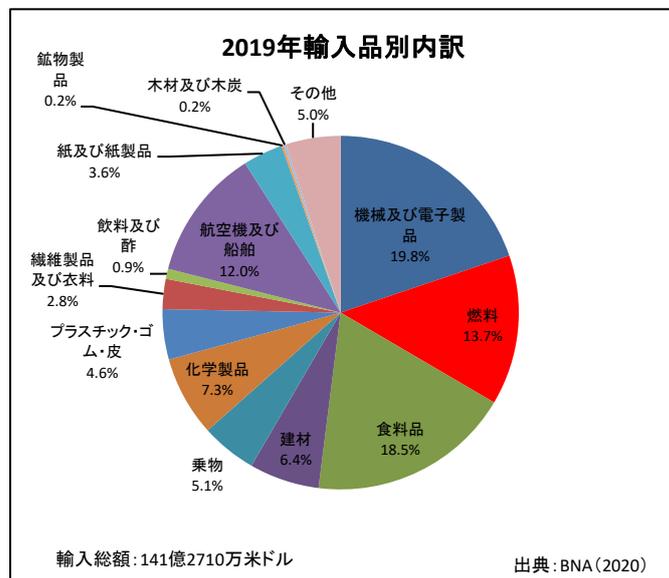
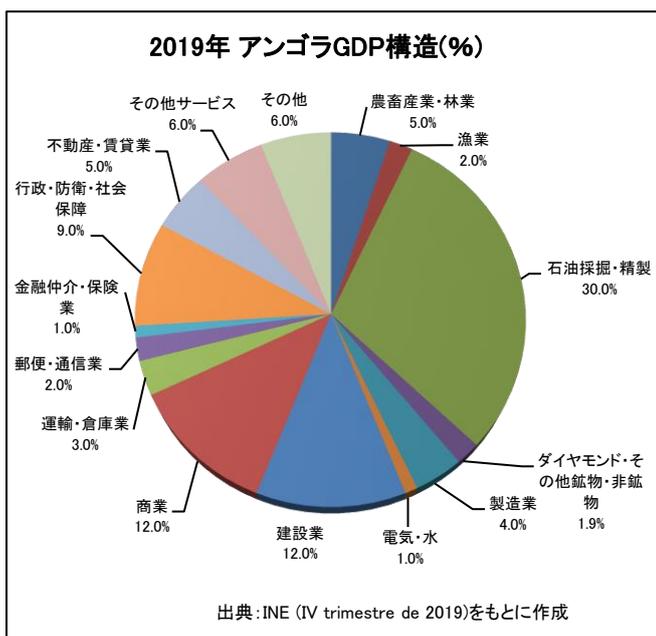
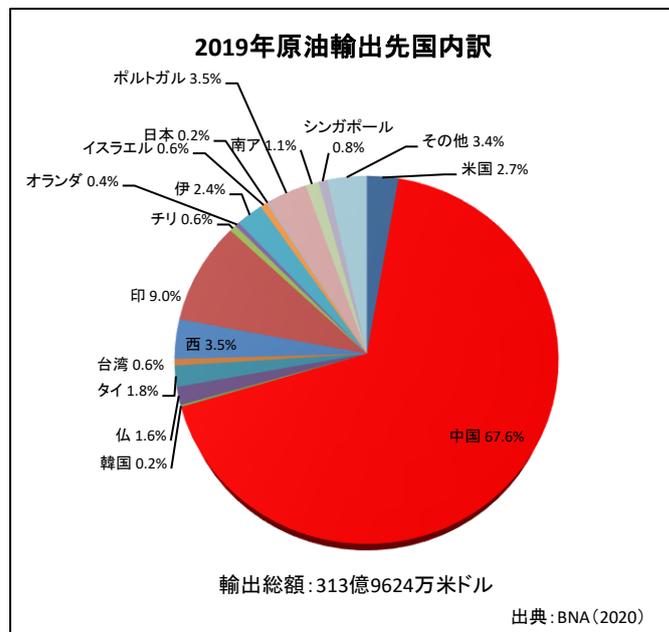
## (5) マネーサプライ統計

マネーサプライ統計  
(百万クワンザ) (出展: BNA)

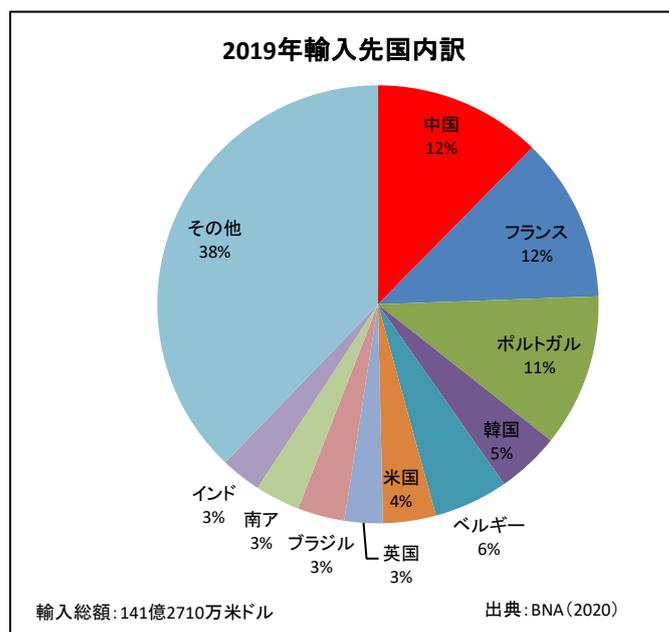
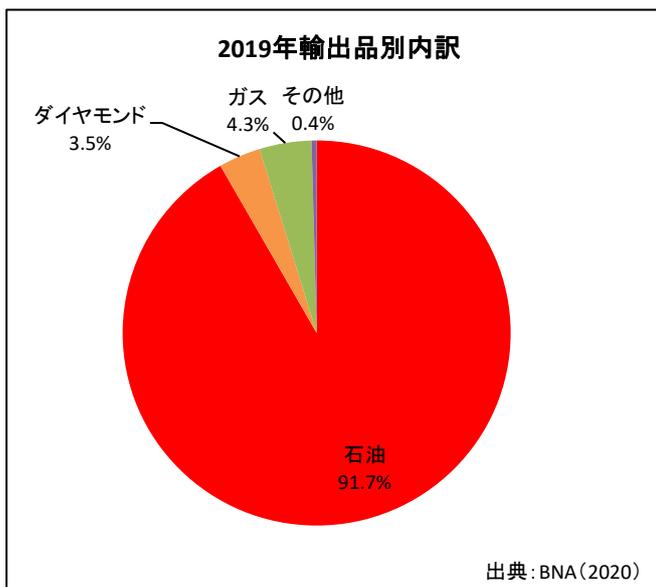


2020年			百万クワンザ
9月	10月	11月 (暫定)	
11,697,887	12,390,916	12,106,230	M3 = (M2 + その他有価証券類)
11,692,942	12,385,903	12,101,151	M2 = (M1 + 準貨幣)
5,610,030	5,712,708	5,870,392	M1
356,620	372,132	362,670	M1内現金等流通分
5,253,410	5,340,576	5,507,722	M1内預金分
2,970,224	2,978,157	3,061,524	M1内預金分-クワンザ建て
2,283,186	2,362,419	2,446,198	M1内預金分-外貨建て

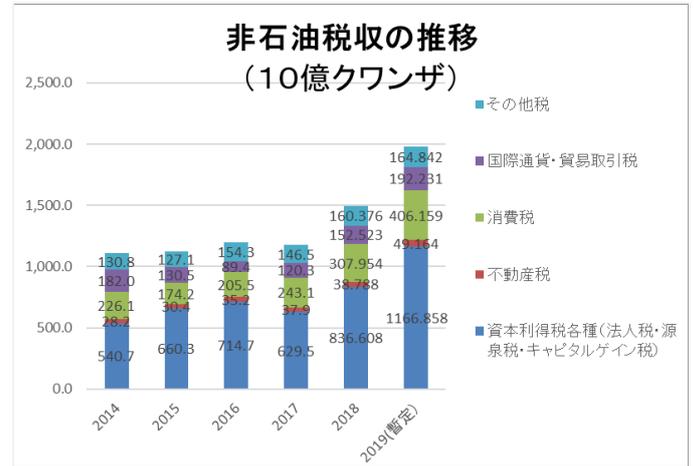
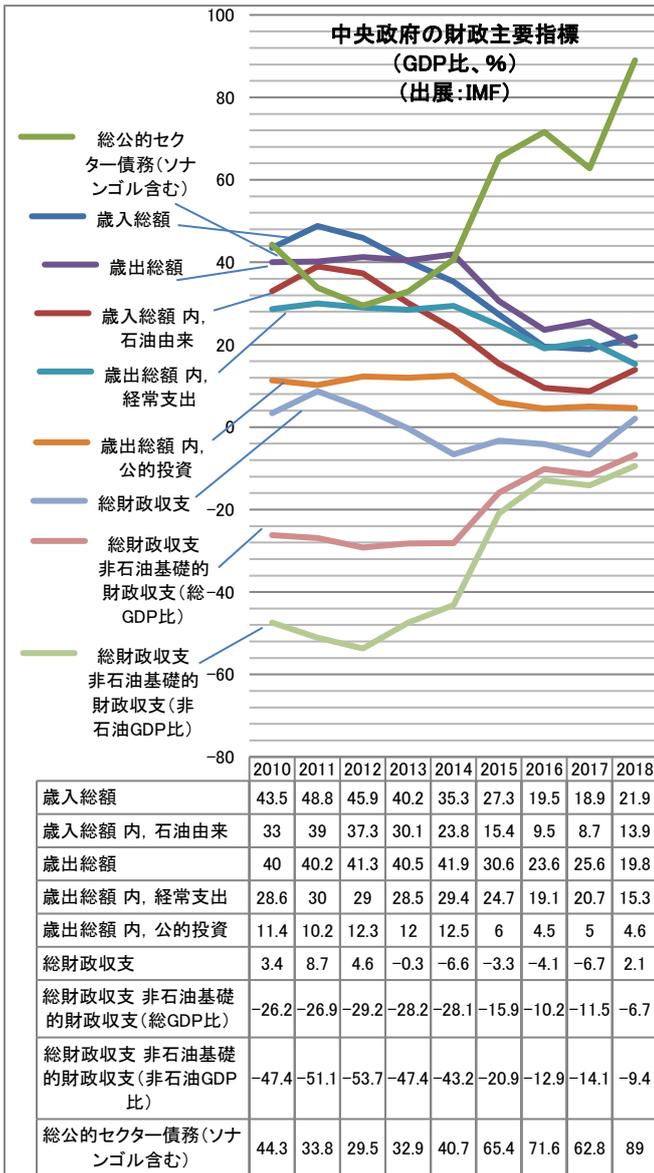
## (6) GDP及び成長率



## (7) 主要貿易統計



## (8) 財政主要統計



### 2. 失業率の増加

国家統計院(INE)によれば、2020年第3四半期の失業率は前期比1.3%増の34%(約521万人)であった。特に15~24歳の若者の失業率が56.4%(約291万人)と高くなっている([INE 第3四半期](#))。

### 3. 9月石油税収の減少、輸出量及び油価の上昇

9月の石油税収は、前月比6.9%減の約2,110億クワンザであった。輸出量と油価は、それぞれ前月比約400万バレル、約1.4ドル/バレル増加した(石油税収は前月の収益に基づき納税される)([EX 11/3](#))。

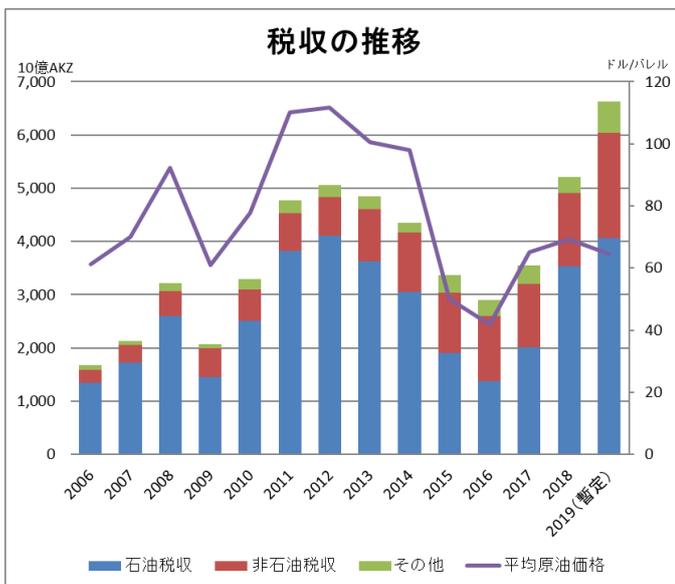
### 4. カビンダ製油所の建設

(1) ソナンゴルは、カビンダ製油所の建設のためGEMCORP社(当館注:2014年創業のロンドンに本拠を有する投資関連会社)と共同出資(9.2億ドル)する旨発表した。保有率はGEMCORP社90%、ソナンゴル10%であり、一日当たり約6万バレルの精製が可能になる見込み([BB 10/31](#))。

(2) ソナンゴルは、2022年にはカビンダ製油所建設事業の第1段階が完了し、生産が開始される見込みと発表した([AP 11/19](#))。

### 5. Totalがアンゴラ権益の売却を検討

ロイター社が入手した情報によれば、Totalは大規模で収益性の高い鉱区への集中を進める中、アンゴラ沖合第14鉱区における20%の権益の売却(約3億ドル)を検討している([RE 11/4](#))。



## 6. ソナンゴル、エンディアマ株の公開予定

ダヴェス財務大臣は、2021 年末から 2022 年初旬を目処にソナンゴル及びエンディアマの一部株式を公開(IPO)する見込みである旨述べた [\(BB 11/24\)](#)。

## 7. ルアンダ港の民営化

ドバイを拠点とする多国籍企業 Dubai Ports (DP) World 社がルアンダ港多目的ターミナルの運営権を落札した。運営権設定期間は 2020 年から 2040 年までであり、インフラ整備等のために少なくとも 1.9 億ドルの投資が計画されている [\(AP 11/10\)](#)。

## 8. 太陽光発電所 7 施設の建設

11 月 12 日、ポルトガル企業 MCA 社は、傘下企業 MCA ソーラー・アンゴラ社を通じて、2 年半以内に太陽光発電所を 7 か所建設する旨発表した。投資規模は約 5.2 億ユーロであり、100 万枚の太陽光パネルが導入される予定 [\(NAM 11/12\)](#)。

## 9. 独シーメンスによる路面鉄道交通の整備開始

11 月 23 日、アブレウ運輸大臣は、2021 年 1 月に独企業シーメンス・モビリティ社による路面鉄道交通

の整備事業が開始される旨発表した。投資規模は 30 億ドルであり、ルアンダ市に 149km の線路が敷設される予定 [\(JA 11/24\)](#)。

## 10. 米国から鉄道車両を輸入

アンゴラ政府が米国企業 General Electric 社に注文した 100 両の鉄道車両のうち、11 両が到着した（合計で 38 両納品済）。今回納品分は、モサメデス鉄道 (CFM) の貨物輸送に用いられる [\(AP 11/7\)](#)。

## 11. ウイラ州における金生産の開始

Lafech Mining 社は鉱物公社 (Ferrangol) と共同で、ウイラ州における金の生産を開始した。一月当たり約 4.5kg のインゴットが生産される予定 [\(AP 11/21\)](#)。

## 12. 食品製造業への投資

スイスに本部がありアンゴラで小売業（スーパーのインターマーケット等）や食品製造業を展開する Webcor 社は、パスタ、食用油、洗剤、菓子等の生産のため、約 1.6 億ドルを出資する。2021 年第 2 四半期には一部生産を開始する予定 [\(AN 11/9\)](#)。

---

AA: All Africa、AC: アンゴラ華人報、AN:Ango Notícias、AO: Angola Online、A024:Angola 24 horas、AP: Angop、BB: Bloomberg、CK: Club-K、CRK: Correio Kianda、DN: Diario de Noticias、DV: Dinheiro Vivo、DW: Deutsche Welle、EG: E-Global、EIU: Economist Intelligence Unit、EN: Euro News、EX: Expansão、EXP: Expresso、FT: Financial Times、FM: Forum Macao、GOV: Government's Official Portal、JA: Jornal de Angola、JN: Jornal de Negocios、LS: Lusa、ME: Mercado、MH:Macau Hub、MR: Mining Review、MW: Mining Weekly、NAM: Noticias ao Minuto、NJ: Novo Jornal、OBS: Observador、OP: O País、PA: Portal de Angola、PB: Publico、RE: Reuters、RFI: Radio France Internationale、VA: Ver Angola、VE: Valor Económico、VG: Vanguarda、VOA: Voice of America、WSJ: Wall Street Journal、XN: Xinhua Net